

NETIS登録番号	技術名称	RSパネル			
QS-100006-A	副題	ガラス長繊維強化プラスチック発泡体を利用したリサイクル技術に基づいた反力体			
分類1	共通工	法面工	地山補強工	キーワード: 環境, コスト削減, 生産性の向上, リサイクル	
分類2	共通工	アンカー工	鉄筋挿入工		
開発目標	省力化, 経済性の向上, リサイクル性向上				
技術の位置付け	<input type="checkbox"/> 推奨技術 <input type="checkbox"/> 準推奨技術 <input type="checkbox"/> 活用促進技術 <input type="checkbox"/> 設計比較対象技術 <input type="checkbox"/> 少実績優良技術				
特許	<input type="checkbox"/> 有り (特許番号: _____) <input checked="" type="checkbox"/> なし				
技術賞, 審査証明等	<input type="checkbox"/> ものづくり日本大賞 <input type="checkbox"/> 国土技術開発賞 <input type="checkbox"/> 学会賞 <input type="checkbox"/> 建設技術審査証明				
問合せ先	会社名	株式会社エスイー 九州支店		TEL	092-473-0191
	住所	福岡市博多区博多駅前3-5番-7 博多センタービル12階		E-MAIL	takashi_nishimoto@se-corp.com
	担当者	西本 尊			
実績件数 H26.4月現在	国土交通省	その他の公共機関		民間等	
	7件	45件		1件	

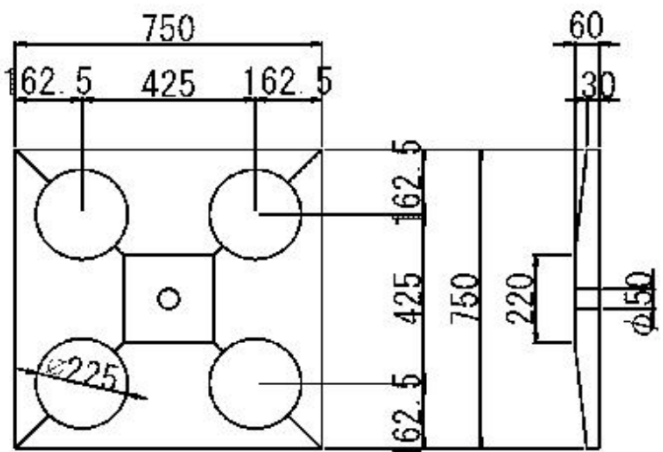
技術概要: (300字以内)  
ガラス長繊維強化プラスチック発泡体の切削時に発生する切り屑材をウレタン樹脂と混合させ加圧整形する事により、軽量且つ腐食せず切土補強土工用反力板として使用することで緑化を可能とした技術。

記入欄  
1.期待される効果  
①腐食の恐れが無いため永久構造物として安心して使用可能である。  
②形状が小型であるため、樹木等の保存も可能となる。  
③軽量化により省力化が可能となり、施工性が向上する。  
④工場製品であるため、現場での組立てがなく工期短縮が図れ経済性が向上する。  
⑤リサイクル製品であるため、資源の有効活用に繋がる。

2.RSパネル形状

RSパネルの仕様

呼称	サイズ(mm)	重量(kg)	許容荷重(kN)	受圧面積(m <sup>2</sup> )
RS750-55	750×750×30~60	23	55	0.56



- 3.RSパネルに関する施工手順
- ① 切土工
  - ② 斜面整形(不陸整形)
  - ③ 削孔
  - ④ セメントミルクの注入
  - ⑤ 補強材挿入
  - ⑥ ラス張り工(下地処理含む)
  - ⑦ RSパネル設置工
  - ⑧ ナット取付け(締付け工)
  - ⑨ 頭部処理工
  - ⑩ 植生基材吹付工
  - ⑪ 完了



RSパネル設置状況・不陸調整状況